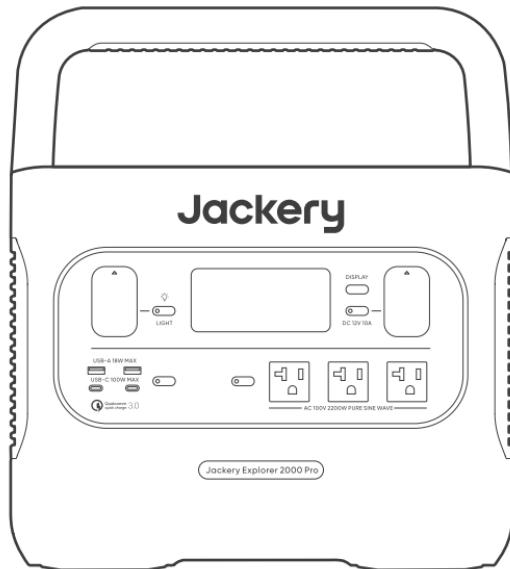


Jackery

Jackery ポータブル電源

JE-2000A

Jackery-UM-005



Jackery ポータブル電源 2000 Pro

取扱説明書

国内専用/For use only in Japan

カスタマーサポート:jackery.jp@jackery.com

お買い上げありがとうございます。

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。



1. 主な仕様

【Jackery ポータブル電源 2000 Pro】

製品の名称：	Jackery ポータブル電源 2000 Pro
型番：	JE-2000A
サイズ & 重量：	約384 x 269 x 307.5mm (約19.5kg)
定格容量：	リチウムイオン電池 50Ah/43.2V (2160Wh)
AC入力：	100V~50Hz/60Hz, 最大15A, 最大1500W±50W ^①
パススルー充電 AC入力/出力：	100V~50Hz/60Hz, 最大15A
DC入力ポート：	11-17.5V(動作電圧)---8A, 2ポート電流制限8A; 17.5-60V(動作電圧)---12A, 2ポート電流制限24A, 合計1400W
3 x AC出力：	100V~50 Hz/60Hz, 1ポート最大20A/2000W, 3ポート合計2200W (瞬間最大4400W)
2 x USB-A出力：	Quick Charge 3.0, 5-6V---3A, 6-9V---2A, 9-12V---1.5A, 各ポート最大18W
2 x USB-C出力：	5V---3A, 9V---3A, 12V---3A, 15V---3A, 20V---5A, 各ポート最大100W
シガーソケット出力：	12V---10A
充電温度：	0~40 °C (32~104 °F)
動作温度：	-20~40 °C (-4~104 °F)
保証期間：	36ヶ月
付属品：	AC充電ケーブル、車載用充電シガーアダプター、 トランシッジャック (DC7909→DC8020)、取扱説明書、保証書
認証：	UN38.3  Qualcomm Quick Charge 3.0

※USB Type-C® and USB-C® are registered trademarks of USB Implementers Forum.

※Qualcomm Quick Charge is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.

Qualcomm and Quick Charge are trademarks or registered trademarks of Qualcomm Incorporated.

① この数値は最大充電電力のみを示しています。実際の充電電力は、温度、バッテリー残量 (SOC)、アプリの設定により変動する場合があります。

■本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

充電式電池のリサイクルについて



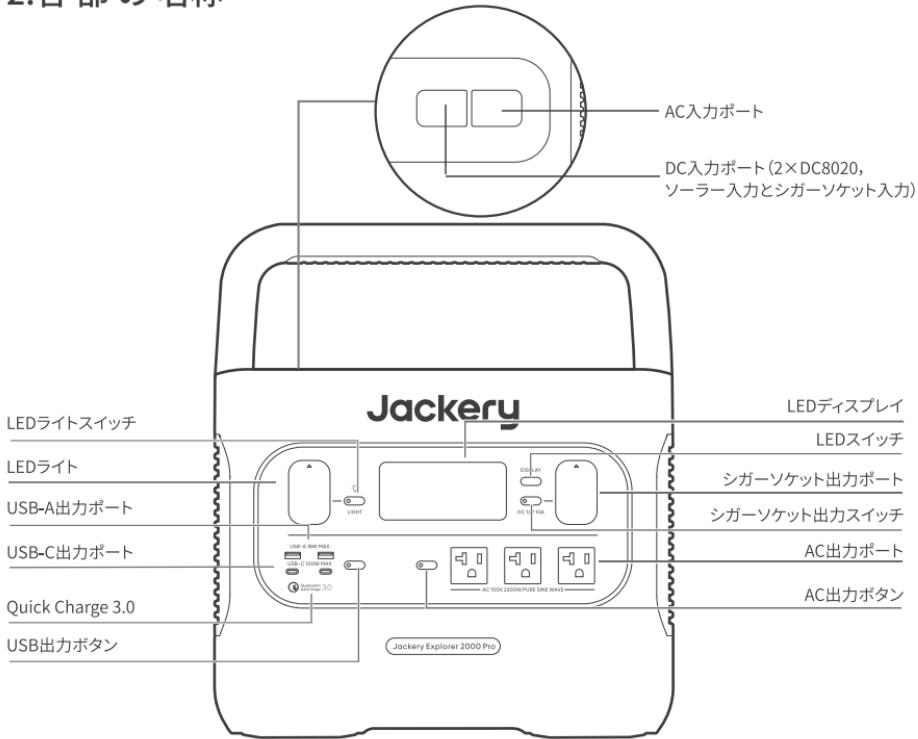
Li-ion 20

本機はリサイクル可能な充電池を内蔵しています。

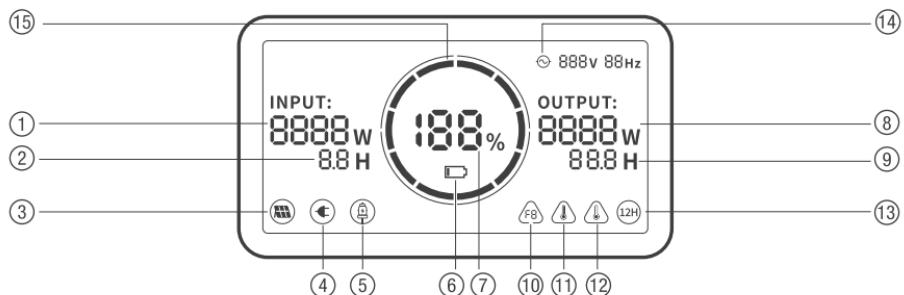
この商品を廃棄する場合は、当社のカスタマサポートにご連絡ください。

充電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。

2.各部の名称



3.液晶画面



- ① 入力電力表示
- ② 充電残り時間
- ③ ソーラー(グリーンエネルギー)充電接続
- ④ AC入力電力表示
- ⑤ シガーソケット入力電力表示
- ⑥ バッテリー残量警告灯
- ⑦ バッテリーレベルパーセントタグ
- ⑧ 消費電力パワー

⑨ バッテリー使用可能時間	⑩ エラーコード	⑪ 高温インジケーター
⑫ 低温インジケーター	⑬ 低電力モード	⑭ 交流電源による出力マーク
⑮ バッテリーアイコン		

バッテリーアイコン (○) :

本製品の充電時、アイコンは時計回りに回転します。本製品の放電時、アイコンは現在の電力を表示します。

バッテリー残量警告灯 (■) :

バッテリー残量が20%未満の場合は、ローバッテリーランプが表示されます。バッテリー残量が5%未満の場合は、ローバッテリーランプが点滅します。バッテリー充電中は、ランプは表示されません。

低電力モード (12H) :

使用中に、出力をOFFにするのを忘れてバッテリーがなくなるのを防ぐために、本製品は出荷時、低電力モードをOFFに設定しています。接続品がない、または接続されているものが特定の値以下の場合（詳細は下の表を参照）、本製品は12時間後に自動的にシャットダウンします。

出力ポートタイプ	電力設定値	デフォルト設定
AC出力ポート	≤25W	12時間後に自動的にシャットダウンします
USB出力ポート	≤2W	12時間後に自動的にシャットダウンします
シガーソケット出力ポート	≤2W	12時間後に自動的にシャットダウンします

低電力モードをONにする手順は次のとおりです:

画面に低電力モードのアイコンが表示されるまで、「AC出力ボタン+DISPLAY」を長押しします。低電力モードでは、出力を切るのを忘れて電力が不足しないように、本製品を使用しないときは電源を切ってください。

低電力モードをOFFにする手順は次のとおりです:

画面に低電力モードのアイコンが消えるまで、「AC出力ボタン+DISPLAY」を長押しします。

エラーコード (F8) :

画面にF0-F9が表示された場合は、「故障について」を参照するか、カスタマーサポートにお問い合わせください。

50Hz/60Hz周波数の切り替え:

2つの方法があります。一つは自動識別です。初めてACで充電する時、本体はお客様のお住まいの地域に応じて周波数を自動的に識別し、対応する出力に自動調整されます。もう一つは手動による調整です。AC出力ボタンを長押しすることで周波数を切り替えることができ、対応する周波数が画面に表示されます。なお、工場出荷時のデフォルト設定は60Hzに設定されています。

4. 使用について

電源ON/OFF

AC出力のON/OFF:

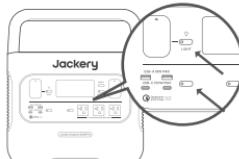
AC出力ボタンを短く押すと、AC出力インジケーターが点灯し、AC電源が必要な機器に接続できます。AC出力電源ボタンをもう一度短く押すと、AC出力がOFFになります。

USB出力のON/OFF:

USB出力ボタンを短く押すと、USB出力インジケーターが点灯し、USB Type-AおよびUSB Type-C出力ポートで外部機器を接続できます。USB出力ボタンをもう一度短く押すと、出力がOFFになります。

シガーソケット出力のON/OFF:

シガーソケット出力ボタンを短く押すと、シガーソケット出力インジケーターが点灯し、シガーソケット出力ポートが外部機器に接続できます。シガーソケット出力ボタンをもう一度短く押すと、出力がOFFになります。



LEDディスプレイのON/OFF

デジタルディスプレイは、任意の出力ボタンまたはLEDスイッチを短く押すことで、画面が点灯します。また充電時も画面は点灯します。もう一度ボタンを押すと画面は消灯します。また30秒間操作をしない状態が続くと、スリープ状態となり、表示は自動的に消灯します。充電状態または放電状態で画面を常にONにする必要がある場合の操作手順は次のとおりです:ディスプレイがONになったら、デジタルディスプレイボタンをダブルクリックすると、画面がコンスタントライトモードになります。コンスタントライトモードをオフにする操作手順は次のとおりです:デジタルディスプレイボタンを短く押すと、30秒後に画面が自動的にオフになります。

※コンスタントライトモードで充電または給電しない場合、2時間後にディスプレイは自動的に消灯します。

LEDライトのON/OFF

LEDライトには、ローライトモード、ハイライトモード、SOSモードの三つのモードがあります。操作手順は次のとおりです: LEDライトスイッチを短く押すと、LEDライトがオンになります。デフォルトはローライトモードになり、画面には1Wの出力電力が表示され、もう一度押すとハイライトモードになり、画面には3Wの出力電力が表示されます。もう一度押すと、SOSモードになり、画面に出力電力3Wが表示され、もう一度押すと、LEDライトがオフになります。いずれかのモードで、LEDライトスイッチを長押しすればLEDライトをオフにすることができます。

5.充電方法

グリーンエネルギー優先モード:

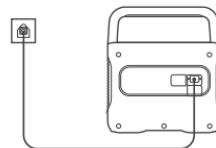
本製品はグリーンエネルギー優先モードを搭載していますが、ソーラーACアダプターを使って同時に充電できます。同時に充電すると、ソーラーが優先されますが、バッテリーの最大許容電力で同時に充電されます。

ご注意	・はじめてお使いになるときは、本製品をフル充電してからご使用ください。
	・充電池が空の状態で長期保管（3ヶ月-6ヶ月）すると、性能が劣化したり、充電ができなくなる場合があります。本製品を長期保管する場合には、定期的に60%～80%程度の充電をしてください。

● AC充電ケーブル

付属のAC充電ケーブル(最大許容電力1500W)をご使用ください。

ご注意:AC充電ケーブルのプラグが製品のAC入力ポートにしっかりと、かつ完全に差し込まれていることを確認してください。差し込みが不完全な場合、電流の不安定、発熱、接触不良などが発生し、機器の正常な動作に支障をきたす恐れがあります。



AC充電ケーブル ポータブル電源 2000 Pro

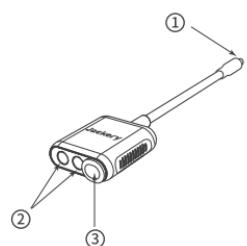
● ソーラー充電

SolarSagaアダプター(注:このアクセサリは別売りになります)

SolarSagaアダプターによって、ソーラーパネルを2枚、または3枚直列に接続することができます。ソーラーパネルの定格出力を確保するために、接続する時は必ず同一型番のソーラーパネルをご使用ください。

1)付属品のポートの機能

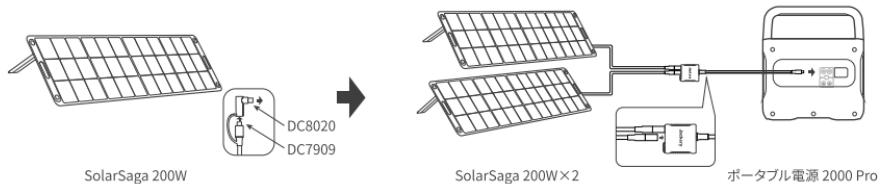
- ① ソーラーパネル充電出力ポート (DC8020出力プラグ) : 充電中はこのポートを本体のDC入力ポートに差し込みます。
- ② ソーラーパネル充電入力ポート (DC8020入力ポート) : 充電中はこのポートをソーラーパネルに接続します。
- ③ 短絡保護キャップ: 2枚のソーラーパネルを接続して充電する場合は、短絡保護キャップをしたまま使用してください。短絡保護キャップが外れた状態の場合、保護機能が働くため充電することができません。3枚のソーラーパネルを使って充電する場合は、短絡保護キャップを外した状態でご使用してください。



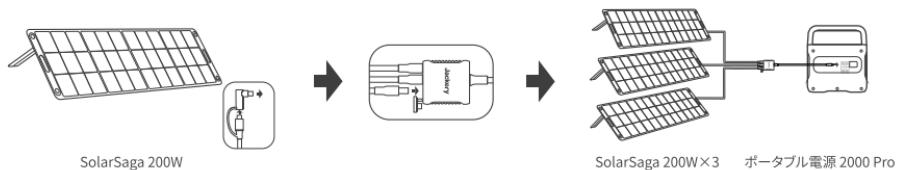
2)接続方法(200Wのソーラーパネルの場合)

現在、Jackery SolarSagaソーラーパネル（68W、100W、200W）は、出力ポートに2つのポートタイプをご用意しています。下の図を参照し、この付属品にソーラーパネルを接続してください。

2枚接続する操作は以下のとおりです。



3枚接続する操作は以下のとおりです。

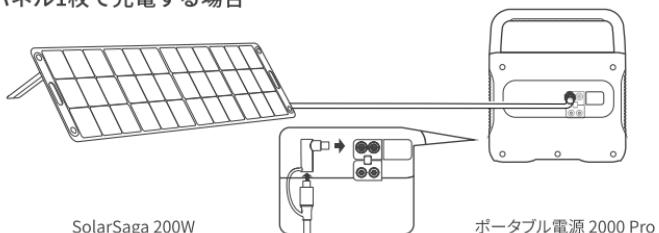


※接続する際はSolarSaga アダプターをポータブル電源のDC入力ポートに入れてから、ソーラーパネルに接続してください。充電が完了したら、最初にソーラーパネルのケーブルを抜き、次にSolarSaga アダプターを抜いてください。

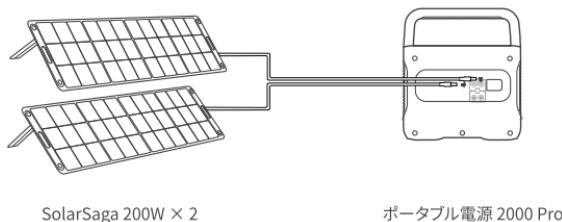
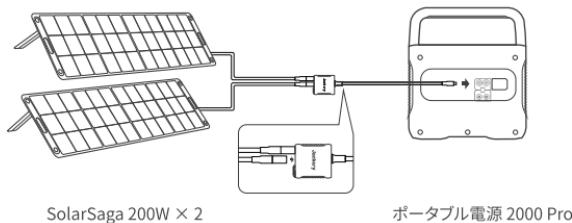
Jackery SolarSaga 200を使用した場合の充電例

下の図に示すように、ソーラーパネルを使用してください。この製品は直列または並列に充電できます。

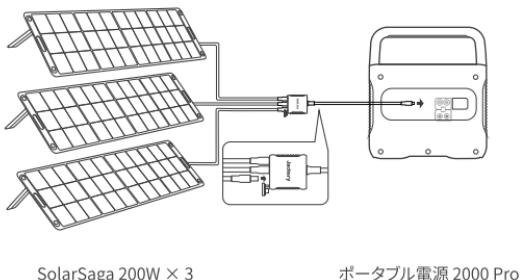
ソーラーパネル1枚で充電する場合



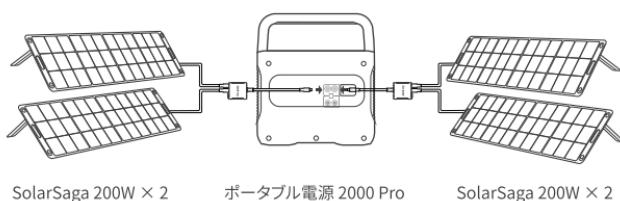
ソーラーパネル2枚で充電する場合



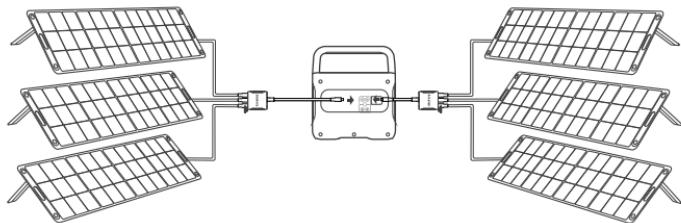
ソーラーパネル3枚で充電する場合



ソーラーパネル4枚で充電する場合



ソーラーパネル6枚で充電する場合



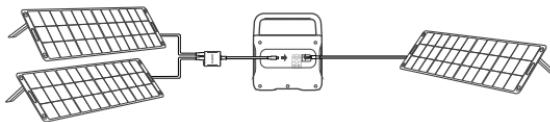
SolarSaga 200W × 3

ポータブル電源 2000 Pro

SolarSaga 200W × 3

ご注意：Jackery ポータブル電源 2000 Proで2つのDC入力ポートを使って同時に充電する場合は、接続するソーラーパネルの最大出力と数を各ポートで揃えてお使いください。

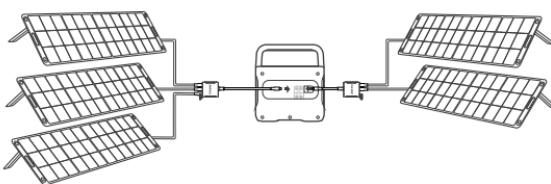
下記のような接続方法を行った場合、本体が故障する恐れがあります。ご注意ください。



SolarSaga 200W × 2

ポータブル電源 2000 Pro

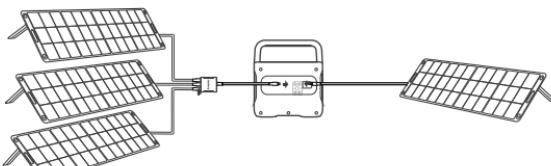
SolarSaga 200W × 1



SolarSaga 200W × 3

ポータブル電源 2000 Pro

SolarSaga 200W × 2



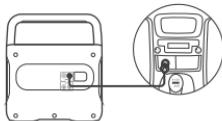
SolarSaga 200W × 3

ポータブル電源 2000 Pro

SolarSaga 200W × 1

●シガーソケット充電

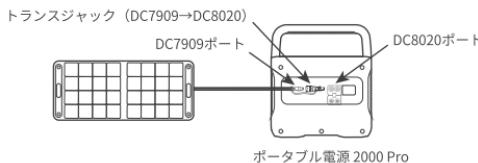
本製品は12V車の充電ポートに適し、12V車からの充電ができます。車のバッテリーが上がりてしまわないように、エンジンを始動してから、シガーソケットを使用してください。使用の際は車の充電ポートと入力ケーブルのシガーライターの接触に問題がないことを確認し、シガーソケットの所定の場所に差し込めることを確認してください。道路状況が悪く、車の振動が多い場合は、充電が接触不良になりますので、接触部分を焼損するのを防ぐために、シガーソケット充電を中止してください。本製品の誤った取り扱いによる損害が発生しましても当社は一切の責任を負いかねます。



ポータブル電源 2000 Pro

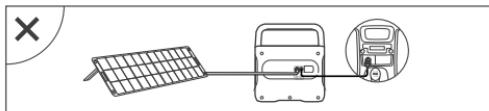
DC7909-DC8020 トランシジャックの取扱説明

現在販売中のJackery ソーラーパネルにはDC7909-DC8020 トランシジャックを付属していますが、ご購入いただいたJackery ソーラーパネルにDC7909-DC8020 トランシジャックが付属されていない場合は、恐れ入りますが、下記の接続方法にてJackery ポータブル電源 2000 Proに接続して充電してください。



充電に関する安全上のご注意

- 1) 本製品の2つのソーラーDC入力を同時に使用する場合は、直列に接続されたソーラーパネルの枚数が同じであることを確認し、同型番のソーラーパネルを使用するようにしてください。
- 2) シガーソケット充電とソーラー充電を同時に使用しないでください。同時に使用すると、車のヒューズが損傷する可能性があります。



- 3) シガーソケット充電は12V車専用で、24V車は充電できません。人身傷害や物的損害を避けるため、本製品の充電に24V車を使用しないでください。
- 4) Jackeryブランド以外の付属品を使用して充電しないでください。特に、ソーラーパネルで充電する際は、Jackeryのソーラーパネルを使用することをお勧めします。他社ソーラーパネルで充電することによる損失について、当社は一切の責任を負いません。

6.安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

● 絵表示の説明



コンセントから電源プラグを抜く記号



行為を指示する記号



製品を分解、改造を禁止する記号



製品を濡らすことを禁止する記号



製品に濡れた手で触ることを禁止する記号



行為を禁止する記号

⚠ 警告



万が一、次のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる

- ・煙が出ている、異臭がする
- ・落としたり、破損したとき
- ・異音がする
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・電源コード(ACアダプター)が傷んだとき

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因になります。

すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。また、本製品に接続されている機器もすべて外してください。

万が一発煙や発火したら、大量の水で消火して煙が見えなくなるまで本製品を水浸しにしてください。

煙が出なくなることを確認してからカスタマーサポートにご連絡ください。

お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。



分解、改造しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。



表示された電源電圧以外で使用しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。また、本製品を使用できるのは日本国内のみです。



付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理をしない

⚠ 警 告

- 火のそばや炎天下の車内、熱器具の周辺など高温（40°C以上）になる場所で使用したり、放置しない
発熱や発火、破裂する原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
発熱や発火、破裂する原因になります。
- 水など、液体を入れたり、濡らしたりしない
発熱や発火の原因になります。
- 濡れた手で本体や接続するケーブルを触らない
火災や感電の原因になります。
- 端子部にケーブル以外の金属類を差し込まない
発熱や発火の原因になります。
- 雷が鳴りだしたら、電源プラグにふれない（充電をしない）
感電の原因になります。
- 各接続端子には確実に差し込む
差し込みが不十分だと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。

⚠ 注 意

- 本製品の上に物を載せたり、不安定な場所に置かない
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。
- データサーバや医療機器など、非常に不具合が起こると人命／財産に重大な危険を及ぼしうる用途でのご使用はお控えください。次のようなような機器では、万が一使用中に給電ができなくなった場合、人命／財産にかかる被害が想定されます。
 - ・医療機器や使用上、生命に関わるような機器
 - ・社会的、公共的に重要な機器など
 - ・重要な事業用機器など
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しない
ペースメーカーが、本製品の影響を受ける恐れがあります。

7. 使用上のご注意

- ・本製品は防塵・防水仕様ではありませんので、ほこりや水、海水などがかかるないように注意してください。
- ・ほこりが多い場所や高温多湿の場所での充電および使用、放置をしないでください。
- ・本製品を不安定な場所に置かないでください。必ず、平坦で安定した場所に置いて使用してください。
- ・本製品の通風孔は、安全上絶対にふさがないでください。また、本製品の各面から5cm以上スペースを空けてください。
- ・充電または給電中は本製品が温かくなります(故障ではありません)、周囲には物を置かないでください。
- ・本製品接続機器のケーブルを差すときは、真っすぐな向きに差してください。
- ・接続機器のケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ったり折り曲げると、断線などの原因となります。
- ・給電する機器の充電制御や充電状況、環境などにより給電できない、または急速充電にならない場合があります。
- ・充電または給電中はラジオやチューナー、テレビなどに雑音が入る場合があります。雑音が入る場合には、それらの製品から離れた場所でお使いください。
- ・本体が汚れたらコンセントから電源プラグを抜き、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤でふきとってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。
- ・付属のACアダプターは、電源コードの抜き差しで電源が入ったり切れたりするため、異常時に電源コードを容易に抜き差しできるスペースを空けておいてください。
- ・入出力の電力(W)
接続機器の入力仕様が本製品の出力値の上限を超えている場合、電源を自動的に遮断します。消費電力が仕様以下であることを確認してから出力ボタンを押してください。
- ・低/高温警報
Jackery本機は-20°C~40°C(-4~104°F)の温度範囲でお使いの機器に電力供給が可能となり、本機への蓄電は0°C~40°Cで行えます。動作温度が上記範囲外にある場合、本製品が温度異常マークが表示され動作しない可能性がございます。温度異常マークを解除するには、動作温度範囲内の環境に2時間以上置くようお願い致します。
- ・容量表示に関しては、あくまで参考値となり、電圧により電力が算出され、表示数値にズレが発生することがあります。

8.よくある質問

Q:本製品にはどのような種類のバッテリーが入っていますか。

本製品には、安全性の高い、高エネルギー円筒型リチウムイオン電池（21700）が内蔵されています。

Q:本製品の不具合と考えられる事象があった場合、どのようにしたらよろしいでしょうか。

（本製品の充電ができない、接続機器に給電できない等）

故障診断をさせていただくため、カスタマーサポートへご連絡ください。

Q:長期保管の注意事項を教えてください。

A:充電池は空の状態で長期保管(2ヶ月~6ヶ月) すると、性能が劣化したり、充電できなくなる場合があります。本機を長期保管する場合には、2ヶ月に1度を目安に本体にACアダプターもしくはソーラーパネルを通して充電が可能か、他製品に給電可能かなど動作確認をお願い致します。保管時の残量につきましては、60%-80%ほどを目安に保管を推奨致します。

Q:最大何Wまでの機器に給電できるか?

A:Jackery ポータブル電源 2000 Proは、AC出力ポート3つの場合、2200Wまで出力でき、一つのAC出力ポートでは最大電力2000Wの機器に給電ができるため、多くの電化製品や端末に対応可能です。ただし、電気モーターを搭載している製品については、例(ポンプ、エアコンなど)起動時に「誘導負荷」が発生し、公称電力の3~7倍の電力が必要となります。最大出力2200Wは、一定の電力で動く機器への出力可能範囲を指しています。

2200Wの出力を超えた場合は、電気回路が自動的に調整され、電力が低減、または保護機能が作動し自動で遮断することがあります。

始動電力が2200Wの出力上限値を超える場合、ご利用することができません。ご了承ください。またAC出力ポート3つ搭載されておりますが、3つ同時にご利用頂く場合、合計して2200W以内であることをご確認の上ご利用ください。

ご注意：始動電力が出力上限値(定格出力)を大幅に超える可能性のある製品のご利用や、定格出力を超え給電がストップした製品を繰り返し利用することはポータブル電源が損傷するリスクがありますのでお控えください。

Q:本製品の充電方式はMPPT方式を採用していますか。

本製品は、MPPT(最大電力点追従制御)方式を採用しております。

Q:充電しながら本製品を使用しても問題ないのでしょうか？

充電しながら本製品の使用は可能ですが、AC入力しながらAC出力を接続する場合、またはAC入力+DC入力(ソーラーパネル充電またはシガーソケットからの充電)を同時充電しながらAC出力を接続する場合、最大出力は1500Wで、DC入力(ソーラーパネル充電またはシガーソケットからの充電)をしながらAC出力を接続する場合、最大出力は2200Wとなります。

Q: 使用せずにフル充電で長期保管した場合、何カ月で残量が0になりますか？

本製品は使用しない場合、自然放電が少なく抑えられます。(スイッチがオフになっていることが前提条件です)

フル充電後長期保管をした場合、3カ月経っても、80%以上の電気量を保持することができます。

非常時の使用のために、3~6カ月に一度バッテリー残量を確認してください。

Q: 自動車用ジャンプスターターとして使用できますか？

自動車用ジャンプスターターの機能は搭載していないため、ご使用いただけません。

ただし、当社の製品は車の電源として使用できます。本製品を接続するJackeryの自動車用バッテリー充電ケーブルを購入することで、車に電力を供給することができます。

Q: USB-Cの指示灯が点灯したのに、電子機器が充電中または正常に動作していると表示されないのはなぜでしょうか？

まず電子機器が故障していないかをご確認ください。電子機器に異常がない場合は、USB出力ボタンを押してリセットしてください。

9. 故障について

故障アイコン表示	故障内容	処理方法
故障コード	F0 BMSシステム通信トラブル	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F1 インバータ通信障害	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F2 充電モジュールの通信障害	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F3 バッテリー故障	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F4 バッテリーの過電圧	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F5 バッテリー過低圧	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F6 インバータ異常	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F7 充電モジュール異常	カスタマーサポートへお問い合わせください
	F8 バッテリー過電流/短絡	負荷を取り除くか、充電プラグを抜いてください。製品は自然に回復します。そうでない場合は、カスタマーサポートへお問い合わせください。
	F9 DC出力の過電流/短絡	負荷を取り除いた後、製品は自然に回復する可能性があります。そうでない場合は、カスタマーサポートへお問い合わせください
	充・放電による高温	バッテリーの温度が下がると復活します
	充・放電による低温	使用環境温度が回復すると自動復活します

10. 同梱品

①



本体

②



車載用充電シガーアダプター

③



AC充電ケーブル

④



取扱説明書

⑤



保証書

⑥



トランジジャック
(DC7909→DC8020) × 2

※付属品を故障、紛失等してしまった場合はカスタマーサポートまでご連絡ください。

11. 免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用・誤動作・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理を行わないでください。
ご自身で分解・修理したことにより生じた損害に関し、当社は一切責任を負いません。
- ・保証範囲は利用規約に適用され、記載されていない内容は当社の保証範囲外となります。
- ・取扱説明書の記載事項が遵守されないことにより生じた不適合について当社は責任を負いかねます。
- ・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失含む)、当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品は病院仕様のCPAP(シーバップ)、ECMO(エクモ)、ペースメーカーなど、身の安全に関わる医療救急機械の電源としての使用、または、消費電力の大きい設備、例えば核施設設備、スペースシャトル製造などの使用は推薦されません。上記設備の使用後、火災、機器故障など個人安全を脅かす事故の責任を取りません。